

## 第9期（2023年度）第1回（通算第10回）

### 一般社団法人ヒューマンハーバーそんとく塾 理事会議事録

2023年（令和5年）5月22日午前10時00分から、当法人主たる事務所において理事会を開催した。

出席理事：副島 真・二宮 実・原田 公裕・福山克義  
議長兼議事録作成者 代表理事 副島 真

以上のとおり社員の出席があったので、定款の定めにより代表理事 副島 真は議長席につき、開会する旨を宣し、議事に入った。

第1号議案 第8期通常社員総会への提出議案、事業報告書及び決算報告書について

議長 事務局に第1号議案についての説明を求めた。

事務局 第8期事業報告及び決算報告書について、別紙参考資料を朗読し詳細に説明。

議長 第1号議案についてご質問はありませんか。

二宮理事 P3ページの6番 福岡市再犯防止推進会議のメンバーに日本財団職親プロジェクトが選出とあるが、独立して職親として、メンバーや代表が参加となるのか

事務局 日本財団の福田氏が直で対応される。

二宮理事 はい、わかりました。

議長 他に質問等ありませんか。

福山理事 収益事業の清掃事業売上が昨年の2倍の売り上げがあるのに

販管費が、4,000万から6,000万円に増えているが人件費ですか

事務局 福山理事のおっしゃる通りです。一般募集7名、内訳で清掃6名・総務1名。

第7期は、清掃の指導をする者と私(原田)と出所者2名の清掃事業でした。出所者が勤めて来なくなり辞めてしまう事もあり、当てにすることが出来なくなり、売り上げが低迷・新規が取れなかつたこと。

第8期については、一般募集を行い、資格を持っている者・経験者雇用の先行投資を行いました結果、清掃事業売上げは前年度の2倍の増になりましたが、反面人件費の増となりました。今後は、公共事業の入札・作業の効率化・生産性の向上・コスト削減と努めて参ります。

P5～P19については、活動内容を記載しております。

二宮理事 清掃は6名、今後増やす予定はない。

事務局 内定3名、対象者これで清掃も固まります。

議長 他にご質問はありませんか。

事務局 監査に付きましては、白石監事よりの監査報告書を添付しております。

副島理事(議長)

再犯防止の働く場をどう提供するかが課題、少し年齢の高い人・障害のある人・女性、働く場が少ないのでこの清掃の仕事はある意味で、継続性のある仕事・自立更生するには大事である部門の仕事、厳しい状況であっても辞める・辞めたいと思う気はない。

継続して再犯を起こさせない社会づくりの仕組みとして確立していきたい。

事務局 清掃の方針として、6割がスポット、その場でもらう仕事で不安定である。8割が定期、年間を通してやっている事業で収入が安定しない。入札・ビル1棟と言う仕事がないとうまくいかないので、今高村課長・清松さんに取り組んでもらっております。

議長 他に質問はございませんか。

議長 質問等も無いようですので、満場異議なく承認可決いたします。

議長 第2号議案 第9期事業計画(案)及び収支計算(案)について  
事務局説明をお願い致します。

事務局 第9期事業計画及び収支計画について、別紙参考資料を朗読し詳細に説明

第9期につきましては、日本財団職親プロジェクト本部事務局・九州事務局を引き受けておりますので目標を達成する事です。

事業計画案の1~3につきましては、職親プロジェクトに関連する事業、4に付きましては、清掃に関する議案、5に付きましては、瞬時に計画を立て進めて行きます。7に付きましては、日本財団の助成金が、今年で3年目になり、2025年度に終了事を想定する為、賛助会員の獲得を上げております。

福山理事 「心のスポンジづくりプログラム」で特許・商標登録をされておりますが、教育支援に取り組まれるとどれ位の収益になりますか。

事務局 1つの指標として、公文さんが関西・関東で少年院から出てきた人に週1回、国の資金提供を受けている事業が年間1,000万~1,500万円、理事長が言わわれています寮を借りて行う事業、中間支援施設、北九州の抱僕でホームレスを含め、福岡県予算3,000万円・財団助成金3,000万円合計6,000万、「心のスポンジづくりプログラム」を実施するとなれば、年間1,000万は見込めるのではないか。但し、条件として全国の人を集め、特許を取得しているのでフランチャイズ化をしていく。  
一般社団法人が、このプログラムを利用して収益を上げていく。  
(マージンを頂く)今のところ計画中です。

議長 第2号議案について質問はありませんか。

質問等無いので、満場異議なく承認可決いたします。

続きまして、第3号議案について事務局お願い致します。

事務局 役員の 2023 年度役員報酬の変更です。

役員報酬につきまして下記の通り変更する。

代表理事 副島 熊につきましては、無報酬

但し、役員借入金がありますので、借入金返済で毎月 10 万の返済

二宮理事年額 45 万円・福山理事年額 45 万円の報酬につきましては、

日本財団本部事務局の間接経費より、年間 45 万円、2023 年 7 月から  
2024 年 3 月までの 9 回、毎月 25 日を支給日とする。

原田専務理事については、2023 年 3 月 30 日の臨時社員総会にて月額  
56 万円の支給が決議されているため、5 月 22 日開催の社員総会における採決はありません。

二宮理事には、職親プロジェクトの企業訪問、福山理事には、職親プロ  
ジェクト企業訪問及びネットによる職親の動画等のお知恵をお貸し  
下さい。

二宮理事・福山理事の報酬につきましては、年額 45 万円

諸般の事由により役員報酬額の変更をする場合は、理事会を開催し  
臨時社員総会にて決議決定する。

議長 ただいま 3 号議案について説明がありましたが、質問等ありませんか。

二宮理事 法人では、利益がないのに大丈夫か。

事務局 職親プロジェクトにお力を借りるため、間接経費の付け替えを  
財団事務局に申請致しております。

決定が 7 月になると思いますので 7 月 25 日には、役員報酬として支  
給できると考えております。

議長 質問ありませんか

質問も無いようですので承認可決致します。

事務局 ご審議ありがとうございました。

本日、11 時 00 分より開催されます社員総会に諮りたいと存じます。

議長は、以上で本日の議事を終了した旨を述べ、午前 10 時 50 分に閉会した。

以上、決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び出席理事が記名押印する。

令和5年5月22日(木)

一般社団法人 ヒューマンハーバーそんとく塾

代表理事 副島 黙



理事 二宮 実



理事 原田 公裕



理事 福山 克義

